

注目選手

盛岡農高スキー部



山本 千鶴 さん

やまもと・ちづる 17歳 〓南寄木〓



平成17年生まれ。盛岡農高3年。両親と兄、姉、弟の6人家族。好きなものをいっぱい食べるので大食いが特技。休日は特に熱中しているギターを弾いたり料理をしたりして過ごす。憧れの選手はフリーダ・カールソン選手。

慣れ親しんだコースで成長した姿を見せたい

柔らかな笑顔の持ち主は、いわて八幡平白銀国体クロスカントリー少年女子に出場が期待される盛岡農高3年の山本千鶴さん。「国体は、普段の大会では出場できないリレー競技に、県を代表する選手たちと出場できるので、モチベーションが上がります。会場の田山グラウンドのコースは練習や大会などで教えきれないほど走ってきたコース。いろいろな思い出があるので、悔いのないように大会を楽しみながら走りたい」と地元国体への出場に向け、意気込む。

競技を始めたのは中学生からで「兄と姉がクロスカントリーをやっていて、大会には必ず応援に付いて行っていた。走る姿がかっこいいと思ったのがきっかけ」と当時を振り返る。本格的に競技を始めてからは、夏場のランニングやウエイトトレーニングなど基礎練習にも真摯に向き合ってきた。一日一日の練習を大切に地道にトレーニングを

重ねた結果、全国の舞台に立てるまでに成長を遂げる。遠征で全国を飛び回る生活の中で、名所巡りや名物を食べることでリフレッシュを図りながら、競技と向き合う。遠征先ではトップクラスの選手たちとの交流で、試合に臨む気持ちの作り方を学ぶなど、自身のさらなる成長につなげた。

高校生活の集大成として挑む国体「どんな時も、家族はそばで支えてくれた。応援を力に変え、国体入賞という目標に向かい練習に取り組みたい」とさらなる飛躍を誓う。



ガリウムカップ第33回全日本公認田山クロスカントリー大会で懸命に前を追う山本さん

【広告】

不眠症、自律神経症、不安神経症、眼・視力の悩み

薬のプロフェッショナルが  
あなたのご相談を承ります

漢方のあさひ薬局

西根中学校前店(旧 西根病院前)

八幡平市大更24-1-118(西根中学校前) TEL.0195-70-2311

編集後記

▽松尾中70周年記念文化祭に女優の倍賞千恵子さんからのビデオメッセージが寄せられました。昭和50年公開の映画「同胞」のロケの縁で、平成4年には文化祭へ倍賞さんを招待。今回70周年の企画による関係者の尽力が、縁や記憶、歴史を次へ紡いだと感じました。  
▽第41回全国高等学校弓道選抜大会県予選会個人競技で優勝した古川真愛さん。インタビューを通して弓道に対する熱い思いが伝わってきました。12月末に全国大会があるので、皆さんも一緒に応援しましょう。※取材を通じて射法八節という言葉を学びました。

雅

